

新型コロナウイルスワクチン追加接種(3回目)のお知らせ

令和3年7月に2回目接種が完了した高齢者(65歳以上)には、2回目接種から7カ月経過する前に接種券を発送しています。8月以降に2回目接種が完了した高齢者には、2回目接種から6カ月経過する前に接種券を発送します。接種券が届いた方から、予約し接種を受けることができます。接種費用は無料です。

65歳未満の方には、2回目接種から7カ月経過する前に接種券を発送します。

※スケジュールは、国の方針により変更する場合があります。

ワクチン接種場所(集団接種)

- ・市の集団接種では、**武田**／**モデルナ社製ワクチン**を使用します。
- ・予約は予約・相談センター(予約ダイヤル)で受け付けています。予約には、接種券に記載の「接種券番号」が必要です。

接種会場	接種日	時間
保健所(蛸川)	2月1日(火)～	10:00～12:00、13:30～16:30
テクノホール(友杉)	2月11日(祝)、12日(出)	10:00～12:15、13:30～16:30
大久保ふれあいセンター(下大久保)	3月3日(木)	9:30～12:15、13:30～16:30
婦中ふれあい館(婦中町砂子田)	3月10日(木)	
四方公民館(四方)	3月17日(木)	
富山国際会議場(大手町)	3月21日(祝)、22日(火)	
八尾コミュニティセンター(八尾町井田)	3月24日(木)、25日(金)	

※保健所での接種日の詳細は、特設サイトをご覧ください。

※降雪などの悪天候により、日程を変更する場合があります。

※4月は富山国際会議場、水橋中部、倉垣、大庄、細入、山田、5月は富山国際会議場、細入南部、八尾でも実施予定です。日程の詳細は、特設サイトをご覧ください。予約・相談センター(予約ダイヤル)に問い合わせてください。

ワクチン接種の予約

●予約・相談センターで予約する

▶インターネット予約(24時間受付)……接種券に同封の予約方法の書類を確認し、特設サイトから予約してください。

▶電話予約……予約・相談センター(予約ダイヤル) ☎411-9065(受付時間/平日9:00～18:00、(土)日(祝)9:00～17:00)

※番号を確認の上、間違いのないよう注意してください。

●医療機関に直接予約する

広報とやま1月20日号または特設サイトで連絡先を確認し、直接、予約してください。一覧にない医療機関でも接種を行っている場合がありますので、かかりつけ医に相談してください。

接種当日について

事前に予約した日時・場所で接種を受けます。接種前に自宅で体温を測り、発熱がある場合や体調が悪い場合は、予約した医療機関または予約・相談センター(予約ダイヤル)へ連絡してください。

【接種の流れ】

①受付 ⇒ ②予診・問診 ⇒ ③接種 ⇒ ④接種済証の交付 ⇒ ⑤経過観察

【持ち物】

- ・接種券一体型予診票 ※事前に記入してください。
※切り離さずそのまま持ちください。
- ・本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)
- ・お薬手帳 ※持病がある方、薬を服用している方。

【服装】

肩を出しやすい服装でお越しください。ワクチンは、肩付近の上腕の筋肉に注射します。



追加接種(3回目)で使用するワクチンについて

ファイザー社製または武田／モデルナ社製ワクチンを使用します。接種する場所・日時によって、ワクチンの種別が異なりますので、確認の上、予約してください(市の集団接種では、武田／モデルナ社製ワクチンを使用)。

初回接種(1・2回目)と異なるワクチンを接種した場合(交互接種)の効果や安全性は、同一ワクチンを接種した場合と同程度とされています。

問い合わせ

新型コロナウイルスワクチン接種実施本部
予約・相談センター(相談ダイヤル) ☎411-9064
受付時間/平日9:00～18:00、(土)日(祝)9:00～17:00
※番号を確認の上、間違いのないよう注意してください。

・富山市新型コロナワクチン接種特設サイト
<https://city.toyama-vaccination.jp/>



・Twitterアカウント マチコ@富山市保健所
@machiko_toyama

聞いたことがあるような、ないような…

地域共生社会ってなあに？



圏福祉政策課 ☎443-2262

人口減少や少子超高齢社会の到来により核家族化が進み、地域のつながりが弱まる中、これまでの福祉サービスでは解決できない複合化・複雑化した課題が増加しています。これらの課題は、制度や分野ごとの「縦割り」や、「支える側」「支えてもらう側」という関係性だけでは対応が困難となってきていることから、「地域共生社会」の実現が求められています。

地域共生社会とは…

地域住民・地域団体・行政などのさまざまな主体が地域の課題を「我がごと」として捉え、住民一人一人の暮らしと生きがいを大切に、地域を共につくる社会のことで。人と人、人と地域資源が、世代や分野を超えて「丸ごと」つながる取り組みを通して実現を目指します。

実現に向けたこれまでの取り組み

●わがまち・わがごと・まるごと地域モデル事業

平成30年度から令和2年度まで、市内10地区をモデル地区として、地域の課題解決を図る仕組みづくりの推進を行いました。

【地区の取り組み例】

▶100人バンク

「好きなこと・得意なこと」を登録してもらい、そのスキルをまちづくりの活動に役立ててもらいました。

修理や料理、着付け、音楽など40種類以上のジャンルが登録されました。



▶カフェ・サロン

年齢や境遇に関わらず、いろいろな人が交流できる居場所づくりを目指して開催しました。

医師や薬剤師の講話、ポッチャ体験などのイベントも実施しました。



▶子育てのつどい

子育て世代に、地域の方や福祉施設などと交流する機会の提供や、地域の取り組みを紹介しました。

3世代ふれあい遊びや、障害者施設で作ったパンの配布などの企画を行いました。



市では、令和4年度から「重層的支援体制整備事業」を進めていきます。既存の高齢・障害・子ども・生活困窮の相談支援などの取り組みを生かしながら、包括的な支援体制づくりを行います。

ひとり親家庭を支援します



圏子ども福祉課 ☎443-2055

●母子父子寡婦福祉資金貸付金

母子家庭や父子家庭、寡婦の皆さんが、経済的に自立し、意欲的に生活できるよう、次のような資金の貸し付けを行っています。

●就学支度資金

お子さんが高校や大学などへ進学されるときに必要な入学金など

●修学資金

在学中の授業料など

※事業開始、技能習得、就職支度、医療介護、住宅、結婚などの各資金の貸し付けも行っています。

※貸し付けに当たっては、事前に審査があります。

詳細は、問い合わせてください。

●大学等進学ของ奨学資金(給付型・貸与型)

対象／市内在住のひとり親家庭のお子さんで、次の全てに該当する方

・県内の大学などに令和4年度入学予定の方

・児童扶養手当全部支給の所得制限内である世帯の方

※給付型の奨学資金は、保育士などの国家資格取得を目指す方のみが対象です。

※貸与型の奨学資金は、申請時に連帯保証人が2人必要です(うち1人は保護者)。

給付・貸与額／・入学奨学資金 上限100,000円

・学費奨学資金 上限170,000円(年額)

返済期間(貸与型)／卒業後5年間(無利子・均等払い)

※返済の猶予・免除制度もあります。

申請期限／4月28日(木)

※必要書類など詳細は、問い合わせてください。